



和 和庄小だより

新しい学校教育目標

新年度の始業式では、第1号の学校だよりでもお伝えしました「教科担任制」のこと、日課時程の変更のことを子供達に伝えるとともに、もう一つ、学校教育目標のことについても伝えました。

今年度の学校教育目標は、右のものです。

昨年度からの変更点は、サブタイトルの

「～人を大事に ねばり強く～」

という部分です。子供達には、次のように伝えました。

学校教育目標

ゆめ も みずか まな

夢を持ち自ら学ぶ

ひと だいじ づよ

～人を大事に ねばり強く～

「夢を持ち 自ら学ぶ」

「自分は、こんな人になってみたい。」「こんな目標がある。」といった夢や目標を持ってほしいと思います。そして、その目標を実現するために、自分から進んで、実現のための勉強をしていく力をつけてほしいと思い、「夢を持ち 自ら学ぶ」という部分は昨年度に続き、学校教育目標としています。

その学校教育目標を達成するためには、どんなことが必要か。

そのことを考えて次の2つの大切なことをサブタイトルとしました。

まず、一つ目です。「夢」や「目標」とする内容は、まだ身に付けていないことや十分ではないことという見方もできます。ということは、その「夢」や「目標」を実現するためには、新しい勉強や努力が必要となります。時に、くじけそうになることもあるかもしれません。

そんなときでも、やはり粘り強く、あきらめず最後まで進んで考えたり取り組んだりしてほしいという思いで、「ねばり強く」という言葉を入れました。

そして、二つ目です。学級でのお勉強では、よい考え方等を先生や友達からたくさん学べます。先生や友達の言葉を自分からしっかりと聞き考えると、自分の力はより伸びていきます。また、お家の方や地域の方など、いろいろな支えがあって、今の皆の元気な姿があります。だからこそ、周りの人への「感謝」の気持ちを大切にしてほしいと思います。また、逆のことで言えば、自分が大事にされていないと思ったことはありませんか。そんな時があったら、とても悲しいですね。

ぜひ、みんなと協力しながら伸びてほしいという思いをこめて、もう一つの「人を大事に」という言葉を入れました。

人を大事にする勉強時間になれば、落ち着いて勉強ができ、きっと自分から学んでみたいと思える時間につながると思います。

教職員一同、学校教育目標の達成に向けて取組を進めていきたいと思えます。

新しい学校教育目標の「夢を持ち自ら学ぶ ～人を大事に 粘り強く～」を大切に、学習や学校生活を頑張してほしいと思います。



入学式

今年度は、27名の新入生を迎え、全校児童196名でのスタートとなりました。
入学式では、校長から新入生に、アニメ「ポケモン」のある一つのお話をしました。

フシギダネがフシギソウに進化をすることができるチャンスがありました。周りのフシギダネたちは進化をすすめますが、サトシといっしょにいるフシギダネは、進化をしたくないと強く思っていました。その時に、サトシは、

「おれ、フシギダネの気持ちを大事にしたいんだ！」

と言うなどし、フシギダネは進化をせずフシギダネのままでいることができました。

フシギダネといえば、あたたかい感じがし、仲間思いな部分があります。フシギソウに進化すると少し様子が変わるようです。それらのことから、そのフシギダネは、今のままの自分でサトシたちといっしょにいたかったのではないかと思えました。

1年生のみなさん、困っていたり、悲しんでいたたりするお友達がいたら、サトシのようにやさしい言葉や行動を届けることができるようにしてほしいと思います。

今日のみなさんの様子を見ていて、お勉強などをがんばることや、友達にやさしくすること、どちらもできると思います。小学校一年生となりました。頑張っていきましょう。

入学式では、お話を聞く時間が多いのですが、「入学おめでとうございます。」と言われたら、大きな声で「ありがとうございます。」と言えたり、質問されたときには、会場にもよく聞こえる声で答えたりすることもできていました。新1年生さんのその様子、素晴らしいなあと思いました。

そして、新6年生さんも1年生さんと手をつないで入場し、やさしく席に座らせてあげることができていました。和庄小学校の子供達と先生で、よりよい和庄小学校をつくっていきたいと思います。本校教育活動へのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

